

と言う訳で今日からは国鉄型 **7100&US Porter** の予約を受け付けます！

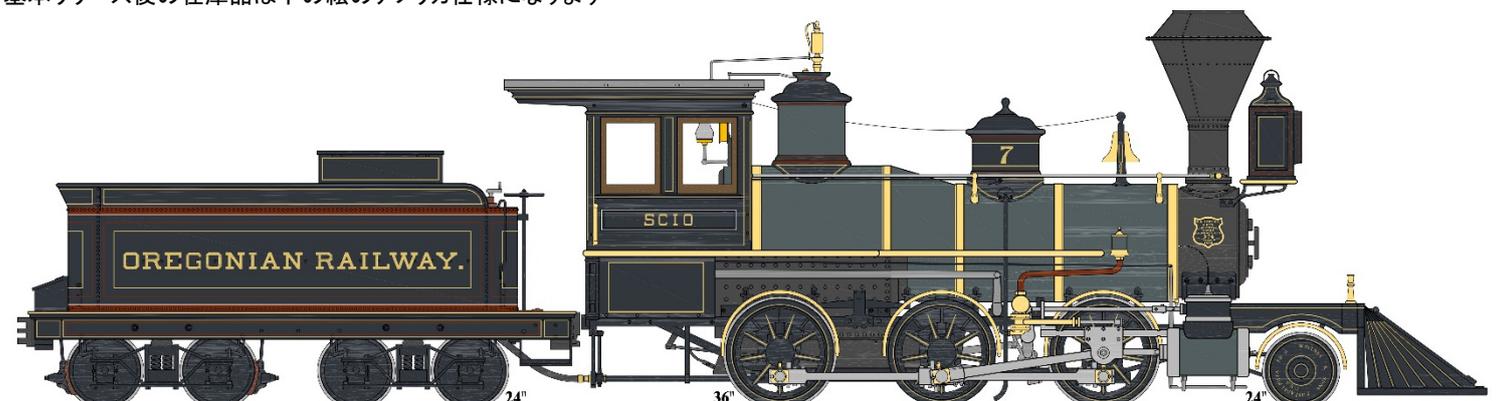
実は、今日まで、Accucraft の Bing さんが、来日していました。ここで、現状の為替換算した価格では日本のお客様は買えない！と直訴した結果、会員様のご予約価格に関し1ドルを企画時のレートで換算してご提供します。という事で両社で合意致しました！（但し、これは期間限定の特価予約者様のみへのご提供価格です。）特価予約期間を外れる頃。大ぴらに予約を承る頃、弊社は、JR 西日本のライセンス契約を締結する予定で、ライセンスフィーが加算された、本モデルを JR 西日本が所有する動態保存機の「義経」仕様として予告販売します。すみません（弁慶と静は、博物館の静態保存機なのでディティール的に余り参考に出来ませんでした。）JR 西日本保管の義経仕様は、予約価格ですが、岸田さんと黒田さんの腹積もりにも依りますが、その時の為替で換算した価格でのご提供になると思います。分かり難くて申し訳ないのですが、**今から JR 西日本との契約合意迄に、**ご予約を頂いた方のみ。1ドル100円換算で、US\$3800 でキットはご提供します。なお上記しましたように、本モデルの圧倒的なマーケットは、アメリカになりますので、基本在庫はアメリカ仕様で確保すると思います。今回下の写真でお見せした **日本仕様は予約者のみになる** 可能性が高いので、**確実に日本型での購入希望の方は予約を** お願いします。（在庫は原則アメリカ型になる可能性があります。ご注意ください。これは完成品に関しても同様です。この特価予約者に限り完成品は47 万円程度を想定しております。但し、いずれの仕様も下の写真の様になり機種を特定するディティールはご予約者の随意になります（メーカーとしてつけません）ご注意ください



ライセンス締結後はこうなります↓



基本リリース後の在庫品は下の絵のアメリカ仕様になります



ハンズでお見せした商品の販売です (全て現品限り=帳簿上在庫無しの商品です)



ローリー

490,000 円 税別

これが最初で最後の1台です



ペケット

240,000 円税別

これが最初で最後の1台です



セラ2台セットで

7万円税別

(掘り出し物です)



本来は完売しています。が！たまたま博多に展示してあった、本当に最後の D51 標準仕様(完成品で、これが世界中で**最後の1台**です)



本当に最後の B-Shay キッチリ！フルオーバーホールしてあります。完璧です(完成品で、これが世界中で**最後の1台**です)各モデルのご提供価格は、弊社ホームページをご覧ください



アメリカや英国では既にアウトオブストックになっています！組み立ては、弊社(佐藤)で、部品の検査用に、特別に組み立てた唯一の1台です。オリジナルより勿論！良いに決まっています！ハイチューン版です。箱はオリジナル KIT のモノです(完成品で、これが世界中で**最後の1台**です)

以下の商品は、ハンズでは展示していません！が **Asterhobby** ブランドの商品です

ミカド：キット **特価：480,000** ⇒ “夏季価格 432,000 円。ミカドには鉄道会社別に塗装などに違いがありますが、グレートノーザン鉄道仕様以外価格は均一です。 **コロナ期間なので、納期にお時間は頂きますが、お安く御提供可能です。**



サザン鉄道仕様



バーリントンルート仕様

2トンカラーの、グレートノーザン鉄道は1万円アップになりますのでご注意ください。一部旧型と部品に互換性が有りますので、旧型オーナーは、機械的な違いに関して比較ができます。(但し、イコライザーと排水弁は、旧型に付けられません)

牽引車両 今回の東京店のハンズでは展示しませんでした！



JNR オブザベーション(展望車)のマイテタイプにスハのキットを一台おまけで付けて、マイテ価格 ¥169,000 (完成品) + スハキット価格 ¥69,000 = ¥169,000 (税送料別) 但し5セットのみ。全て専用インテリア組み込み済み。室内と尾灯のライト(LED)は、別売電池で点灯します。



Mark 1 今頃来やがった！2

前号で、GWR 仕様の Mark1 客車タイプが即納可能な在庫あります。とお伝えしましたが、やっとビュッフェカー(食堂車)が出来ました、すでに御予約いただいているお客様には、近々納品予定ですが、ご検討いただける方は、ぜひ今のうちに！編成で1台は必要です。無くなったらもう買えませんよ！詳しいディテールや価格はこちらを参照してください。

<https://www.livesteamstation.com/product-page/accucraft-uk-br-mk1-restaurant-mini-buffet-rmb-1-32>



実は国鉄型 7100 走行用試作＝量産は、写真の物とは（中身が）ガラッと変えます

今回、7100を JR 西日本とライセンス契約しよう！と言い出したのは、実は「Bingさん」です。と言うのも、P2の“モックアップモデル”をG1MRA 75周年記念運転会で展示したところ。P2ソサエティとのロイヤリティ契約の締結に至ったからです。

要は、次期モデルのP2「宮内庁御用達」仕様も予定出来る。という事です。

通常弊社が、外国型(日本型では“在り得ません！”)を作成する場合、”それは名誉な事“という事で、資料の収集に手間は、まず掛かりません(時間は掛かりますが)ただ、このライセンス契約の締結により英王室関係の名前も使えるという事になり、それは高額な価値が出ます。(ごく少数台数限定品と思いますが超高額で売れます)彼は、この経験の下、日本でも正式なお墨付きの下、7100を拡販したいので、この様な事を言い出しました。

しかし永年日本市場を見、あらゆる(行政による)理不尽な規制と、一般的(平均的?)な日本人のメンタリティーを知り尽くしている弊社としては、日本市場のこれ以上の新規開拓には、諦めに近い感情を持っています。

今回の予約特価は、その交渉や経験の中で合意に至っています。もうこんな価格ではご提供できません！！ぜひ早目のご予約をお願いします。と共に、このような価格でご提供するという事は、相当弊社も中身を再吟味しています。恰好が格好ですから、より多くのビギナーにも、安全、且つ気楽に楽しんで頂くべく、より作り易く、且つカントリーリスクを考慮して、箱詰めとデカール(印刷物のみ)程度を中国工場で、部品に関しては、この円安下の日本で極力調達する予定です。できれば塗装も米国型のサンプル以外は日本国内で対処します。まさに7100(USポーター)は、なんちゃってメイドインチャイナ。実体は純日本製になります。まあ、損して得取れの商品が今回の7100や来年以降リリース予定の弊社ブランドモデル達になります。

現状は弾倉にガッツリ弾を詰め込んである状態。いつ引き金に指先を掛けるかと言う処ですが、なんせ、予告なく完璧なロックダウンを挙行し、我々の予定を滅茶苦茶にし、対日感情を悪くすることで国内の団結を図る、権威主義と、無知な大衆迎合主義が幅を利かせた処とは、かなり距離を置いてお付き合いは継続せざるを得ないのが現状です。

